

第 2 期北海道ギャンブル等依存症対策推進計画の策定について

1 計画の位置付け

ギャンブル等依存症対策基本法第 13 条に定める都道府県計画として策定

2 計画期間

令和 5 年度から令和 7 年度までの 3 年間

3 計画策定の考え方

法令に基づき策定される、保健、医療、福祉の計画等との整合性を図り、ギャンブル等依存症の発生、進行及び再発の各段階に応じた取組を行う。

取組状況及び評価については、推進会議構成機関及び庁内連絡会議委員の進捗状況及びスケジュール（令和 3 年度から令和 4 年度）を確認する。

【関連する主たる計画等】

北海道医療計画、北海道障がい福祉計画、北海道自殺対策行動計画、北海道アルコール健康障害対策推進計画等

4 ギャンブル等依存症対策の基本的考え方

ギャンブル等依存症対策推進基本計画に基づき、次の基本的な考え方により対策について検討を進める。

- (1) ギャンブル等依存症に関する正しい知識の普及
- (2) 誰もが相談できる相談窓口と、必要な支援につなげる相談支援体制づくり
- (3) 医療における質の向上と連携の促進
- (4) ギャンブル等依存症で悩む方が円滑に回復、社会復帰するための社会づくり

5 計画策定スケジュール

資料 3 のとおり